

多治見西高等学校 × 月光工房「銀河鉄道の夜グラス」推薦文

グラスの機関車に刻まれた「1924」は「銀河鉄道の夜」が起稿された年にあたります。宮沢賢治はその後幾度も推敲を重ね、作品は未完成のまま 37 歳の若さで他界しました。この作品には、科学や天文学や音楽を愛し、学校教員、農業指導者、思想家としても生きた賢治の理想や願いが凝縮されています。

ぜひ、この美しいグラスを手に賢治の作品を読んでみてください。銀河をゆく汽車はあなたの心をのせて、どこまでもどこまでも、連れて行ってくれることでしょう。

月光工房では、何度もサンドブラスト体験をさせていただきました。グラスの曲面に緻密な柄を施すのはとても難しく、完成の喜びはひとしおです。「銀河鉄道の夜」に登場する美しいイメージを、グラスをぐるりと旅するように描いたデザインは、原稿用紙のモチーフも含めることで賢治と読者の心をつないでくれるようです。未来へ向かう若い感性と、地域の優れた技術との結合に拍手を贈ります。

山内聖恵



山内聖恵 (やまうちしえ)

多治見市出身、フリーアナウンサー／朗読家、愛知大学文学部学士。
2023年より宮沢賢治「銀河鉄道の夜」を朗読するシリーズ公演をおこなっている。



株式会社片岡ケース製作所
月光工房

岐阜県多治見市宝町 5-16
0572-23-3326 (代表)
0572-26-8220 (直通)



ホームページ
各種 SNS



販売ページ